

「左はらい」「右はらい」

(教科書29～31ページ)

月 日 名前

① ためしに書いてみよう。「木」

② に当てはまる言葉を入れて、大切なことをたしかめよう。

*

たいせつ

「左はらい」は、

だんだん力を

めていき、

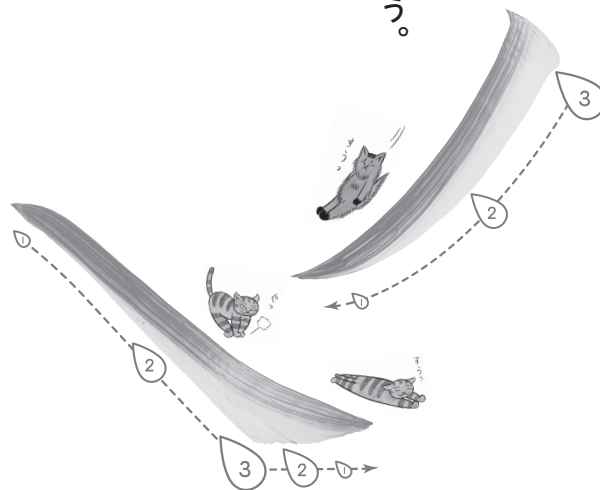
さいごは先をまとめながら、ゆっくりはらう。

「右はらい」は、

だんだん力を

めていき、

一度筆を止めてから、ゆっくりはらう。



*

おる→ *

③ 学習したことを生かして書こう。「木」

※書いたなら、シートをおって(*と*を重ねよう)、①で書いた文字とくらべてみよう。

④ 「左はらい」「右はらい」の書き方に気をつけて書こう。

えんぴつで書くときも、
力の入れ方に
気をつけよう。

矢

木

合

足



つづく

⑤ 学習したことを生かして書こう。

「はらい」の方向こう

はらう方向に気をつけて書くと、字形が整う。ととの

千人天月

八	
天	
今	

森林 天の川 広い野原

夏休みに花火をする。

川には多くの魚がいる。

⑥ 学習をふり返かえろう。

- ・「左はらい」を書くときの筆使いが分かった。☒
- ・「右はらい」を書くときの筆使いが分かった。☒
- ・筆使いに気をつけて、「左はらい」と「右はらい」を書いた。☒

⑦ できるようになったことを書きこもう。

--